

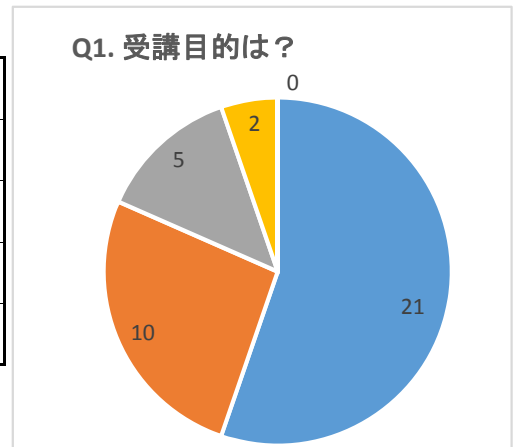
JASA技術本部成果発表会アンケート結果

参加者:35名 発表者:8名 審査員:6名 計 49 名

アンケート回収数 28 名 回収率: 57%

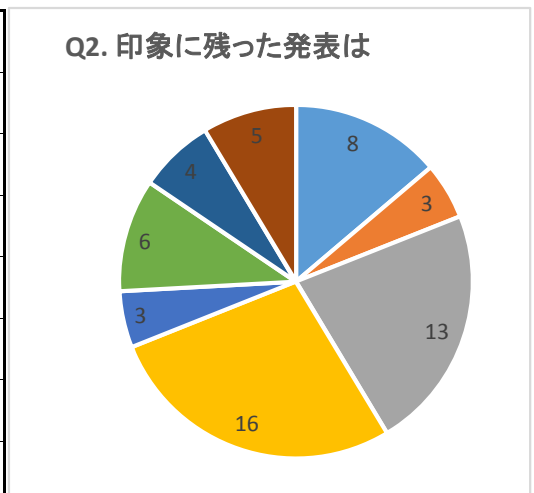
Q1. 受講の目的は何ですか？(複数回答あり)

1	技術情報収集	21	75%
2	業界動向調査	10	36%
3	JASA委員会運営	5	18%
4	研究調査	2	7%
5	その他	0	0%



Q2. 印象に残った発表は？(複数回答あり)

1	OSS活用WG	8	29%
2	安全性向上委員会	3	11%
3	状態遷移設計研究会	13	46%
4	プラットフォーム研究会	16	57%
5	技術セミナーWG	3	11%
6	ハードウェア委員会(技術者育成)	6	21%
7	ハードウェア委員会(新技術の調査)	4	14%
8	Agile研究会	5	18%



Q2-2. どこが良かったですか？

(1) OSS活用ワーキンググループ

- ・身近な問題として考えやすく、内容も面白くまとまっていた。
- ・意外に知られていないライセンス知識が得られた事。
- ・とてもわかりやすい。

(2) 安全性向上委員会

- ・委員会としての目的、体制が整理されており、活動の成果物と今年度の課題を含めて理解する事ができた。

(3) 状態遷移設計研究会

- ・リバースエンジニアリング後のリファクタリングへの参考となった。
- ・活動内容が具体的
- ・実際に行った事例があること。

- ・リバースにより、レガシーをうまく活かして、新しい技術へシフトしようとするアプローチは、自分が今やっているコンサルのアプローチと通じるので。
- ・状態遷移表活用により、レビューが簡単になっている。
- ・現場で適用出来る可能性がある点
- ・同様の問題を抱えていたので、今後に期待したいです。
- ・現場の課題(既存ソースがわからない)を解決するてがかりになりそう。
- ・フローチャート→「状態遷移図」への整理・展開プロセスを知れた。

(4) プラットフォーム研究会

- ・大きな期待の内容である。
- ・活動内容が具体的
- ・国際標準化へのシナリオが聞いたこと
- ・ワールドワイドに目を向けた姿勢
- ・唯一明確な成果が見え、具体的な説明もされている。
- ・ロボット向け技術・標準化について良くわかった。
- ・課題、成果、今後の予定が明確。
- ・ロードマップによる活動内容がわかりやすかった。
- ・全体のスコープと成果がわかりやすい。
- ・ロボット制御の標準化に向けたJasaの取り組みの理解
- ・OpenELの国際化が進んでいる。

(6) ハードウェア委員会(技術者育成)

- ・全体像が理解出来た。
- ・もの作りの人材育成においてデザイン思考に着目する。
- ・今まで知らなかった新たな視点を得られて良かったと思う。
- ・(自分が関わっているから)ハードウェアの捉え方を拡大した新しい取り組みである。
- ・スキルチャットは参考になった

(7) ハードウェア委員会(新技術の調査)

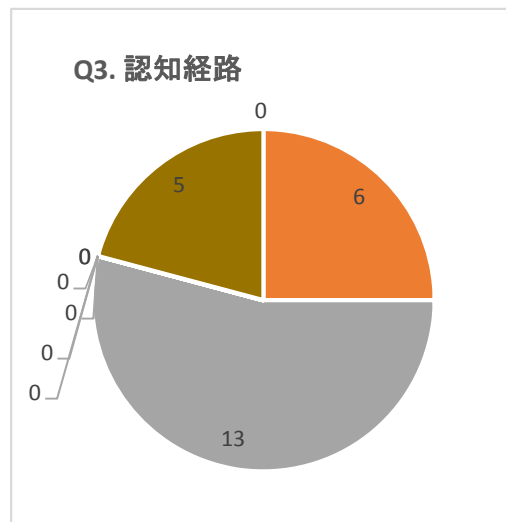
- ・モータ制御の参考にしたい。
- ・ロボット向け技術・標準化について良くわかった。
- ・全体像が理解出来た。

(8) Agile研究会

- ・当社の課題と実践的な雰囲気良かった。
- ・実践事例として背景も含めてまとめた方が他者(社)にとって参考になるのでは？

Q3. 当イベントの認知経路は？(複数回答あり)

1	メールニュース ①ETメールニュース	0	0%
	" ②JASA メールニュース	6	21%
	" ③JASA会員ML	13	46%
	" ④その他	0	0%
2	ホームページ ①JASA	0	0%
	②その他	0	0%
3	SNS ①Facebook	0	0%
	②その他	0	0%
4	上司、同僚、会社からの紹介	0	0%
5	その他 委員会(2)、本部長からの紹介(1)、知人からの紹介(1)、WGメンバーからの紹介(1)	5	18%



Q4. 成果発表会について、感想等

- ・ JASAと業界の動向について知ることができた。
- ・ 各研究会の活動実績が良く分かりました。
- ・ 幅広い活動を行っていることに関心いたしました。
- ・ 貴重な成果発表をお聞かせいただきありがとうございます。
- ・ **今後も参加したいと思う**
- ・ **興味深いものが多い、件数はもう少し少なくてもよい。**
- ・ 各委員会の活動状況を理解することが出来ました。今後の要望として、それぞれの報告(成果発表)の
アジェンダ共通化を提案します。(課題、成果、今後の活動、等々)
- ・ **研究成果的な説明が多かったと思面白かったです。**あと、もう少し実務に寄り沿うような現場への
落としどころみたいな事を多く入れてもらえるにより一般企業から見た関心が高まると思いました。
- ・ **まとめ方がそれぞれの委員会でまちまちのため、統一感に欠ける。**
- ・ **時間が短いため詳細がよく理解できないので、発表時間を長くして欲しいです。**
- ・ **PF研究会以外は、一体何が成果なのかよく分からなかった。単なる活動報告に過ぎない。**
- ・ **WG個別の紹介、討議のイベントがあっても良いかと思いました。**
- ・ **個別発表の資料を準備して頂いて良かったです。**
- ・ **おもしろかった**
- ・ **報告内容のレベル、まとめ方が向上した。**